

## 活動計画書

法人名	特定非営利活動法人 リンクリライアンス				
活動名	障がい者の『やりがい・働きがい・生きがい』支援				
活動期間	令和6年6月15日 ~ 令和7年2月15日				
申請活動区分・分野	活動区分名	○ SDGs推進活動助成 自立促進活動助成			
	分野名	人間	○ 豊かさ	○ 地球	平和 パートナーシップ

## 1. 申請する活動の目的

<200字程度> 申請する活動により解決を図る地域課題、社会課題

厚生労働省の『障害者の就労支援対策の状況』によると、就労支援B型事業所に通所する障がい者の賃金は令和4年度で月額17,031円、時間額243円である。各都道府県、事業所、市町村において就労機会の拡大、工賃向上へのさまざまな取り組みがなされているがまだまだ水準は低く、特に埼玉県は月額15,024円と関東地区では最低額(関東地区平均16,372円)で、取り組みの強化が求められている。

<200字程度> 上記の課題に対し、申請する活動が必要となる理由

当法人は日本の伝統文化のひとつである折り紙細工を障がい者の方が製作できる商品として企画し、地域の催事やイベントでの販売、お土産店、飲食店への委託販売を通じて障がい者就労支援の社会認知を高めるとともにB型事業所の仕事の増大、工賃向上を目指してきた。しかし少ない人員での活動には限界があるため、新たな販売手法として人手のかからないガチャ販売機の導入、拡充で販売機会の拡大を図っており、今後もこれを継続したい。

## 2. 申請する活動の内容

<200字程度> 申請する活動の概要

- 1、オリジナルのガチャ販売機をさらに追加導入し、集客力のある場所、施設の開拓、設置を促進。販売機会の拡大を図る。  
埼玉県内に限らず外国人観光客の多い観光地に積極的にアプローチしてマンパワーに頼らない販売体制を確立・強化する。
- 2、埼玉県内各地のイベント、催事に積極的に参加して地域での障がい者の就労実態のPR、事業認知、販売機会の拡大を図る。  
地域の団体、企業へのアピールを強化して折り紙商品の販売だけでなくノベルティや販促ツールへの活用を促進する。

**<200字程度>** 申請する活動の目的を達成するための実施体制、他団体等との連携

少ない人員でボランティアで運営している当法人では、ガチャ販売機拡充や地域の団体、企業との協働によるマンパワーに頼らない販売体制の確立を目指している。そのためPR、情報収集、プレゼンテーション、交渉といった活動に要する時間、人員の確保には限界があり、県、市、地域団体などの関連機関からの積極的な情報収集とともに、法人内の定期的なミーティング開催による情報収集・交換、共有に努め効率的な事業体制を構築する。

**<200字程度>** 申請する活動の目的を達成するための助成金の活用方法

一昨年初めて2台導入したオリジナルガチャ販売機は昨年も2台追加して計4台となり、浅草に2台、浦和競馬場に1台、東浦和のB型事業所に1台(イベント用)設置して販売の要となっている。本年度も助成金を活用して新たに2台のガチャ販売機を購入するほか、新規設置場所開拓活動や地元での活動の強化、PRチラシ、POP、パネルなど告知物の充実、障がい者就労支援B型事業所への商品製作委託活性化を図りたい。

### 3. 申請する活動の計画

**<200字程度>** 申請する活動の目的を達成するための事業計画

- ①ガチャ販売機の設置場所開拓(候補:川越、日光など)
- ②ガチャ販売機の追加購入
- ③地元埼玉での催事、イベント情報の収集と出店。地域の団体、企業のリストアップとアプローチ。
- ④エリア、季節に合わせたタイムリーな新商品企画、商品ラインアップの拡充。

#### 具体的な計画

活動の名称	実施時期	実施場所	活動の種類	活動の内容
小江戸蔵里イベント出店	7月・9月・11月・1月	川越・小江戸蔵里	イベント	障がい者就労実態のPR・販売
県内催事、イベント情報収集	7月上旬	法人事務所	事前準備	地域催事、イベント、団体、企業情報の収集、打合せ
ガチャ販売機購入	8月上旬	法人事務所	その他	
たたら祭り出店	8月下旬	川口オートレース場	イベント	障がい者就労実態のPR・販売
集客力のある場所、施設のリストアップ、攻略1	8月～9月	川越、日光、その他	打合せ	各地出張プレゼン、交渉
商品開発	通年	ガチャ販売機設置先	打合せ	ガチャ販売機設置場所にふさわしい商品開発
川口市産品フェア出店	10月下旬	川口オートレース場	イベント	障がい者就労実態のPR・販売
集客力のある場所、施設のリストアップ、攻略2	11月～12月	他府県観光地	打合せ	各地出張プレゼン、交渉。振り返り、活動見直し
通信販売の見直し、拡充	12月～	B型事業所	打合せ	通信販売への取り組み強化

## 4. 申請する活動の効果

### <200字程度> 申請する活動の効果

1、追加導入のガチャ販売機による常設エリアの拡大でマンパワーに頼らない販売体制を確立する。

現状の浅草2台、浦和競馬場1台に加え、新たな集客エリアへの展開で安定的な販売数量を確保してB型事業所への発注ボリュームを増大する。

2、県内イベント、催事、団体・企業との協働で地域での活動を活性化。

地域の活動を通じて障がい者就労に対する地域社会への認知、関心喚起を図り、障がい者就労支援の拡大、工賃向上に貢献する。

### <200字程度> 申請する活動の効果を得るために、申請者の特徴や強みをどのように生かすか

日本の伝統文化のひとつである折り紙製品は、身近で親しみやすく、また、手づくりでひとつづつ色柄などの工夫ができて障がい者の制作意欲や楽しみも維持できるため、就労機会の拡大を図る素材として非常にふさわしいと考えられる。また、この折り紙商品や新たなガチャ販売機は拡大する外国人観光客にも人気が高いため、今後も設置場所の拡大、商品ラインアップの強化、拡充をすることで、インバウンド需要にも確実に対応できると考えられる。

### <各項目100字程度> SDGsの17の目標に対する活動の効果(最大3個まで記入可)

1	目標名	8 働きがいも経済成長も	←17の選択肢から選択する
	効果	障がいのある人たちに、新しいお仕事を生み出すだけでなく、自分たちが製作したものが購入されたお客様に喜ばれているということで障がい者の『やりがい・働きがい・生きがい』を支援できる。	
2	目標名	10 人や国の不平等をなくそう	←17の選択肢から選択する
	効果	障がい者の就労支援、工賃の向上に貢献することで「すべての人が、能力を高め、社会的、経済的、政治的に取り残されないように」への一助とする。	
3	目標名	12 つくる責任つかう責任	←17の選択肢から選択する
	効果	「折り紙」、「友禅千代紙」を活用したオリジナル商品を展開することで、日本の伝統文化、産業の普及に貢献する。 障がい者が製作した商品であっても、品質が高く、丁寧に使っていただけると考えている。(絶えず品質チェックを行っている)	

## 5. 活動の継続・発展について

### <200字程度> 活動を継続的に行うための課題、活動の継続性を高める方法、活動を発展させるための取組はどのようなものか

少ない人員でボランティアで運営しているため、現在導入しているガチャ販売機の拡充はマンパワーに頼らない販売機会創出に必要不可欠となっており、今後もさらに設置エリア、台数を増やしていくことが重要と考えている。しかし、マンパワーに頼らないとは言っても各販売機には商品の補充、メンテナンスが必要であり、拡大を続ければそのための人員確保、体制の構築も大きな課題になる。今後は活動の拡大に合わせて事業全体、体制の見直しを図っていく。

## 活動収支予算書

法人名 特定非営利活動法人 リンクリライアンス  
 活動名 障がい者の『やりがい・働きがい・生きがい』支援

1.収入の部		993,535 円	
項目	予算額(円)	積算・内訳等	
<b>a.助成金交付申請額</b>	<b>500,000</b>	※千円未満切り捨て	
<b>b.自己資金</b>	<b>111,035</b>		
法人資産	111,035	←自己資金のみ直接金額を入力する	
<b>c.活動実施による収入等</b>	<b>382,500</b>	数値	単位 ×
カプセルトイ販売収入	382,500	500 円	× 765 個 ×
	0		×
	0		×
	0		×
	0		×
<b>d.その他</b>	<b>0</b>	数値	単位 ×
	0		×
	0		×
	0		×
	0		×

2.支出の部		993,535 円	
項目	予算額(円)	積算・内訳等	
<b>a.会場費</b>	<b>23,500</b>	数値	単位 ×
川越・小江戸蔵里イベント出店料 7月・9月・11月・1月	6,000	1,500 円	× 4 回 ×
川口たたら祭り出店 8月24・25日	7,500	7,500 円	× 1 回 ×
川口市産品フェア 10月	10,000	10,000 円	× 1 回 ×
	0		×
	0		×



